

令和5年度 小栗栖宮山小学校 教育目標

京都市のめざす子ども像

<3つの姿>

「伝統と文化を受け継ぎ、次代と自らの未来を創造する子ども」

- ①広い視野と豊かな感性をもち、よりよい人生や社会を創造できる
- ②様々な学びを生かし、社会的・職業的自立を果たすことができる
- ③多様な他者と共に生き、学び合い、人権文化の担い手となることができる

『共創力（多くの人と協働し、新たな自分を創造する力） を身につけた児童・生徒の育成』

<学校経営方針>

児童・生徒が いつも“いそいそ”と来られる学校づくりをめざす

- ① みいつけた **「発見」** ～目的や課題を設定・解決し新たな価値を生み出そうとする児童・生徒～
- ② いっしょに **「協力」** ～みんなと共に、目標に向けて協力する児童・生徒～
- ③ チャレンジ **「挑戦」** ～失敗しても粘り強くチャレンジする児童・生徒～

<重点目標> ～生きて働く知識・技能を発揮できる環境を整える～

「授業で児童・生徒を変える」⇒「授業で児童・生徒が変わる」⇒「児童・生徒が授業を変える」